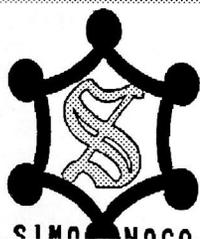


自然を愛し  
人を愛する



豊かな心を  
育てよう



# 広報 下之郷

1994 4月号

No 2

平成6年	
4月1日現在	
人口	952人
男	453人
女	499人
世帯数	217世帯

編集 下之郷広報編集部 / 発行責任者 区長 辻 栄一

(1)



各組	組長	班長	体育協力委員
一組	安沢 昇	辻 啓一	松宮秀夫
二組	上野 悟	上野昭彦	西堀伝蔵
三組	西堀新平	西堀治男	西堀惣一
四組	寺居淳介	寺居淳介	上野正弘
五組	古川 悟	松宮伊三郎	上野正人
六組	北村孝司	阪東靖彦	川並清和
七組	古川 昇	寺居芳三	古川 昇
八組	上野博文	川並弘隆	川並道夫
九組	阪東佐智男	阪東佐智男	古川耕資
十組	上野岩男	上野清蔵	上野喜章
十一組	柴崎英子	阪東 豊	松宮源四郎
十二組	片山喜法	藤居盛三	片山喜法
十三組	藤居国蔵	二階堂義一	二階堂義一
十四組	二階堂隆友	寺川素輔	松宮昭男
十五組	安沢久一	堀川文江	清水栄次郎
十六組	辻 忠一	辻 忠一	松宮久和
十七組	古川清八	藤居喜三郎	阪東芳和
十八組	安沢信雄	上野安徳	安沢信雄



集落振興委員会

農業組合長

松宮 俊雄



新年度を迎え、組合長の重責を担うことになりました。もとより無学でその器ではありませんが、微力ながら皆様の御指導を仰ぎ、集落農業の発展の為にと考えておりますので、御支援賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年は冷夏日照不足で、コメ不足をめぐって国内情勢はめまぐるしく変動し、外米緊急輸入など、連日新聞テレビなどで報道されています。幸い当集落は平均一割程度の減と聞いて喜ばしい事と思っております。農業基盤整備事業も完了し、効率もよくなりました。これからもこの美田を愛護したいものです。

農業行政は厳しく、大きな変動期に入っています。中核農家の育成、兼業農家を含めた集落全体の生産性向上をみんなが真剣に話し合い、考えて行動しなければ、これからの農業を守ることはむずかしいのではないのでしょうか。



先人の心を受け継いで

分館長 二階堂 正七

春暖の候、区民の皆様には益々ご清栄の事と心からお慶び申し上げます。昨年は分館活動に格別のご協力を賜り有り難う御座いました。私たちはこれまで先人の方々の知恵と努力で築いて下さった下之郷を更に愛着心をもって発展させなければなりません。二十一世紀に向かって社会は更に高度化し、情報化も進んでいきます。こうし

た中で人々は心豊かで充実した人生を送りたいものです。そのためには、各自が生涯を通して幼児から老人までが自ら学習を深めることが大切ではないかと思えます。私元より浅学非才ですが、分館活動の充実と向上を図るため本年も下記のような計画により進めて参りたいと思えますので、一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

今年度 区・公民館事業計画

- 4月24日(日) 各種団体運営委員会
- 5月 スポーツ公園草取り
- 6月12日(日) 区民ソフトボール大会〔予定〕
- 7月 単位同推協研修
- 7月中旬 住み良い町づくりの研修会
- 8月 南池清掃(7, 8, 9組)
- 8月15日 戦病死者、物故者追弔会
- 8月下旬 各種団体運営委員会
- 9月上旬 体育協力運営委員会
- 10月9日(日) 区民運動会
- 11月中旬 同和教育対話集会
- 1月15日 区長選挙
- 3月上旬 各種団体運営委員会
- 3月 字内美化運動

老人クラブの活動

老人会長 上野 茂三

老人クラブ福寿丸は、十六名のスタッフによって、乗船者は下之郷区民の二二%に当たる二二三名で、平成六年度の航海へ出帆いたしました。

航海中の安全を祈願し、高齢社会に対して福祉の充実施策を模索しながら、会員相互の文化と教養を高め、長寿生活を送る喜びを味わうために、健康管理についての研修に積極的に参加をお願いします。老人はややもすると、孤独になりやすいので、自分の趣味を生かすよう、手芸、短歌、古文書、園芸、ゲートボール等を推進し、寝たきりや独居仲間の方に友愛訪問し、励ましの声をかけます。老人パワーを生かし地域社会へ奉仕活動しながら航海を続けますので、区民皆様の協力をお願いします。

新しい試み 生け花教室

エルダー婦人会 上野 幸

せせらぎ遊園の里、下之郷にも春の息吹と共に、新しい年度がスタートいたしました。

エルダー婦人会では、会員様のご希望により生け花教室を計画いたしました。区の方では、村づくり委員さん達が環境整備事業に色々ご尽力いただいております。

そこで、私達も忙しい日々の暮らしの中で、一ぱいのお花が家族の気持ちをなごやかにする手助けになれば幸いかと思います。

毎月第三火曜日の夜、教えていただくことになりました。

これから暖かくなってきましたと、野山に、庭に、畑にと、花材も豊富になります。頭の老化を防ぐためにも、四季の移り変わりを家庭の内に取り入れて勉強していきたいと思えます。

住み良い環境に

婦人会長 西堀 雅子

ようやく春めいてきたかと思うと、肌寒い日が交互に来る季節になりました。

今年、下之郷婦人会の支部長という大切な役をさせていただくことになりました。何分にも未熟ではございますが、力の及ぶ限り精一杯がんばっていき所存でございます。宜しくお願い致します。下之郷に於きましては、郷づくり運動、その他、多種多様の行事企画が進んでいます。その中、私みたいな者では、何一つとして力が及びませんが、私なりに努力をして住み良い環境に少しでも貢献できれば幸いですと思っております。

皆様の御協力、御支援の元、新しい事もやっていきたいと思っております。

子を持つ親として  
幼稚園PTA支部長 阪東 辰憲

寒さも和らぎ、日一日と暖かくなつて各地では桜の開花宣言も聞かれるようになりました。この四月より、我が家の末っ子もようやく幼稚園に通わせてもらうこととなり、喜んでゐる次第です。  
又、私も今年は幼稚園の役員をさせていただく事となり、親子共々不安と期待で一杯です。幼稚園といつても、まだまだ小さな子供で、知らず知らずに危険な所で遊んだり、いたずらをしたりするものです。そんな時は、自分の子供をしかるように、どの親御さんも叱って下さるようお願いいたします。  
私も、役員として、又一人の親として、子供たちをあたたかく見守つていこうと思つております。

PTA支部長を務めるについて  
小学校PTA支部長 安沢 信雄

平成六年度のPTA支部長を務めさせて頂くことになり、今日まで子供会の事は、母親任せでしたので、何もわからない事ばかりで困ったことになったなあと思つているのが本心です。幸い、過去の役員さん達がレールを敷いてくれていますので、これに乗っかり、活動は、子供達を中心に、年長者は、年少者をいたわり正しく指導し、年少者は、年長者を頼り色々な事を学び、明るく楽しい子供会作りが、自主的に運営出来るように陰ながら役にたつてやりたいと思つております。  
区民の皆様のご指導と、父兄、役員、子供達、各位のご協力を宜しくお願い申し上げます。



中学校PTA活動へのご願い  
中学校PTA支部長 古川 芳雅

今回中学校PTA支部長をさせていただく事になりました。力不足ではありますが、一生懸命させていただきます。思つております。  
中学校三年間というのは、子供達にとつて人生の中で一番心身共に成長の著しい時期であり、又最初の進路選択を自分で決める時期でもあります。その大事な時期に役を通して子供達と共に学んでいけたらと思つております。  
中学校で『愛の声かけ運動』というのがあります。小学生の頃は自分から進んであいさつしていた子供達も、中学生になると照れ臭さもあってあまりあいさつをしなくなります。でも大人から声をかけると返事が返ってきます。体は大人に成りつつありますが、心はまだまだ子供の部分が占めます。ほんの一言「おはよう」「おかえり」「頑張っているか」など声をかけてください。中学校PTA活動に御協力宜しくお願い申し上げます。

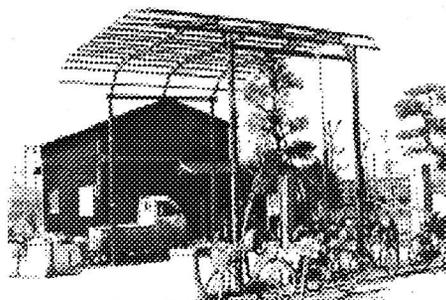
春祭り当日も苗の入れ替えに大わらはにて拝みにもいけず  
うから寄れば戦時の自分史かたりいしに父の面影今に浮かぶも  
気にもせぬまでに成長せし孫の五月人形飾らんとする  
あどけなき残る孫がいつしかに髭面となり口答えする

古川 ふさ  
上野 二紗絵  
川並 みよ子  
上野 りえ



嫁からの作業衣の柄若わかし心はつらつ畑へ着て行く  
はじめての甘酒作りて味よきを母に見せたく墓前に供える  
木洩れ日の冬の日差しが針を持つ私の肩にやさしくかかる  
木洩れ日の緑染めなす峠路は春告鳥の声も爽やかに

上野 たつ  
堀川 文江  
川並 克子  
柴崎 英子



スポーツ公園入り口の藤棚



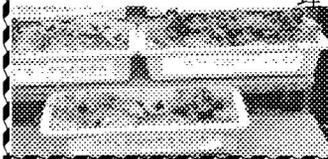
下之郷馬場の道標

# 郷づくり運動すすむ！

## 平成五年度

### ※郷づくり事業報告

- 一、歴史文化掘り起こし部会  
毎月二十一日Ⅱ史談会の開催
- 二、花卉育成推進部会  
集落内植え付け用花苗の育成  
(営農ハウス協力)
- 三、イベント企画推進部会  
町民夏祭り企画、実行、その他
- 四、環境美化推進部会  
集落案内石標、住宅案内板の作製
- 五、河川景観推進部会  
鯉の避難場所の設置、関連機関への助成申請、鯉の管理
- 六、木造り緑化推進部会  
公園入り口藤棚作製、葉刈りの企画

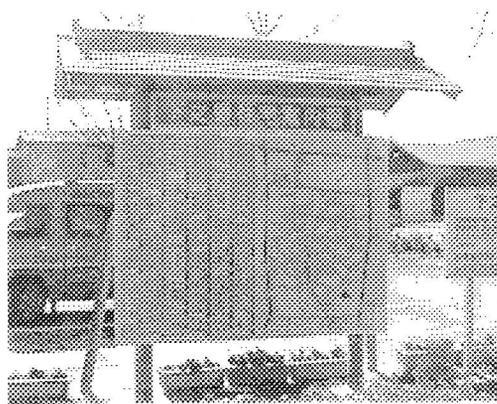


### ※平成六年度事業は次号の広報で……

☆目で追える事業を多く並べましたが、郷づくりは事業をすることが主目的ではありません。あくまでも手段であり、事業をする事によって生じる良い意味での心の問題、意識の交換を図ることを真の目的として勇往邁進していきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

郷づくり委員長

藤堂与三郎



住宅案内板

# ふるむとの歴史発見



## 「恵心僧都が造った」「甲良の庄の阿弥陀如来」

史談会は去年十一月に発足したが、区民各位の熱意に支えられ、はや五ヶ月になりこの間新しい発見もあって大いに盛り上がってきたところで。

そこで今回は、この新しい発見を述べてみたい。

昨年法養寺の甲良豊後守記念館で「甲良氏大集合」が催され全国から約四十人ばかりが来町されました。

その中に甲良大工の系譜を持つてこられた人があったので紹介すると

『恵心僧都是一生の間に沢山の仏像を造ったが一期の仕事と

して丈六の如来を三体造った一つは宇治平等院の阿弥陀如来一つは開光寺の釈迦如来一つは甲良の庄の阿弥陀如来でこれは建物も建てた』中略

『僧都が建立の建物破壊に及んだので甲良三郎左右衛門藤原宗貞がこれを安土に曳いたこれが今の浄厳院である。』と。

宇治平等院は、関白藤原頼道が建て現存している国宝建造物で勿論阿弥陀如来も国宝である。

平等院の建てられた天喜元年(一〇五三)ごろはいわゆる末法

思想が信じられ貴族は競って阿弥陀堂を建て阿弥陀仏に極楽往生を祈願した。

頼道の父藤原道長は鴨川畔に法成寺をたて臨終にのぞみ丈六金色の阿弥陀如来の御手から五色の糸をたらして自らの手に結ばせ読経の内に往生したと伝えられている。

二番目の開光寺については調査中です。

さて三番目の甲良の庄で丈六金色の阿弥陀如来を造ることの出来る人物はと考えると荘園領主が浮かびあがります。

時代は下がるが下之郷の神社を再建した行忠大徳なる人物を二階堂氏と考えれば(二階堂氏の祖は藤原氏である)藤原氏であり、日吉社無常三昧所料を納めた「愛知保」が下之郷にあったことから考えれば比叡山とも言えるが。

藤原(二階堂)氏により建立

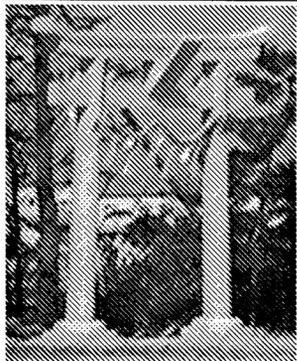
され、その菩提寺であった阿弥陀堂は鎌倉幕府滅亡後二階堂道蘊一族の死により衰微し、やがて信長近江侵攻の後、安土へ微発されたと考えるのである。

桂城神社の文書には恵心僧都の作の丈六の如来は安土の金勝山へ移したとあり

当の仏像(重要文化財)にも二階堂の本尊を信長より貰ったとの墨書があり間違いのないことが再確認されたのである。

終





### 御旅所に鳥居を寄進

今年厄年を迎える『和会』の皆さんが厄除け祈願として御旅所に鳥居を寄進されました。今年の春祭は、一際華やかなものとなることでしょう。

- 和会(敬称略)  
 井戸 良彦  
 上野 作次  
 片山 源造  
 川並 重一  
 川並 久男  
 阪東 克美  
 阪東 清治  
 藤居 桂三  
 松宮 豊彦  
 松宮 等  
 安沢 善己

### 入学おめでとう



比力比力の一年生

- 上野 正博くん (安徳)  
 上野 謙二くん (清治)  
 藤居 孝くん (好美)  
 安沢 基くん (昇)  
 上野 恵梨ちゃん (修)  
 二階堂 勝くん (庄次)  
 上野 真由美ちゃん (悟)  
 安沢 成善くん (貞次)
- 保護者名

### 草の根図書館より

新しく出来た集会所に、図書室を設けていただいております。毎週土曜日、夜七時三十分から八時三十分まで開いております。大人の方々にも利用していただきたく思い、今年度は大人のための本を購入予定しております。

土曜日はノーテレビデーにして家族で草の根文庫を利用していただき、夜遅くまで本を読むの面白いと思いませんか。草の根文庫図書委員一同皆様のご利用をお待ち申し上げます。

草の根図書推進委員

阪東 和美

### 柳壇

最高のプレーに涙とまらない  
この上ないファイナーレに酔う勝者

上野

文子



### 俳壇

花冷えに案内されたる比叡の間  
春夕べ小さき手形砂山に

柴崎

英子

### 編集後記

一月の下之郷広報第一号発刊以来、広報編集部の組織づくりなどの準備作業も進み、新年度のスタートに合わせ第二号を刊行することができました。この広報が下之郷区民の皆様方の情報交換、コミュニケーション作りの一助になれば幸いです。今後、より一層内容豊かな紙面作りをめざして取り組んでいくつもりですので、区民の皆様方の率直なご意見、ご助言をどしどし編集部までお寄せください。

編集委員長  
編集委員

- 二階堂昭三  
 川並 稔男  
 阪東佐智男  
 阪東 祥子  
 上野 典子  
 上野 芳樹